

桔梗ヶ原病院における運転支援について

桔梗ヶ原病院

園原 和樹

【抄録】

桔梗ヶ原病院の専門外来として高次脳機能障害支援拠点病院と認知症疾患医療センターがあり、脳血管障害者と認知症高齢者に対する運転支援を行っている。

2023年に当院運転支援外来を受診した患者は(A)新規患者数62名、(B)平均年齢76.7歳(36歳～98歳)、(C)男性45名、女性17名、(D)原因疾患(上位3疾患)は脳血管障害26名、アルツハイマー型認知症13名、軽度認知機能障害10名であった。また、当院で運転支援を行い運転継続となった患者は33名であった。

当院における運転支援では(1)検査(頭部画像検査、神経心理学的検査)、(2)原因疾患の診断、(3)必要時にドライビングシミュレーター・教習所での実車評価を組み合わせて運転能力の評価を行っている。運転の可否判断は患者本人のみならず患者と暮らす家族の生活に及ぼす影響が大きいため、家族を含めた生活支援が必要となる。